

～公共トイレでの小さな提案～

はじめに

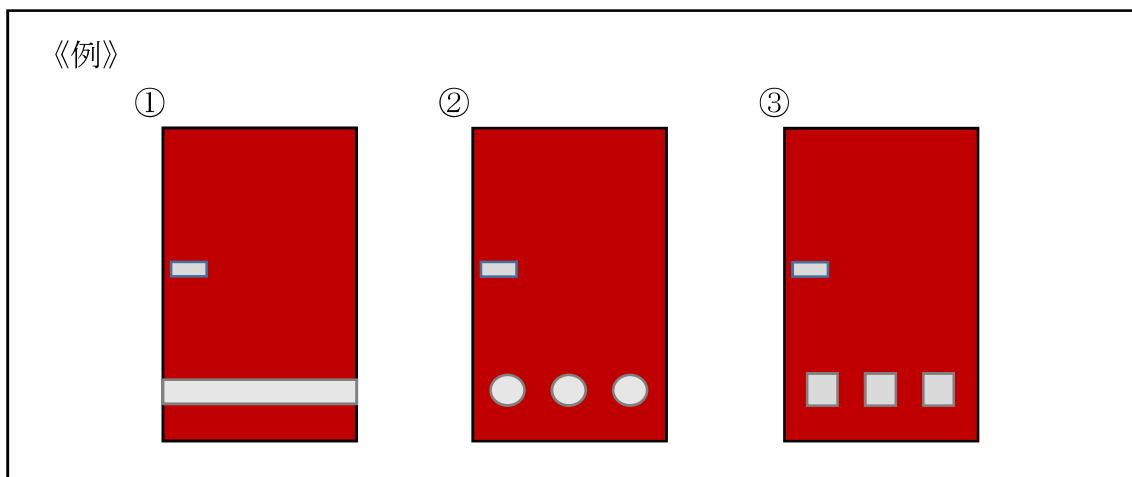
世の中スマホが普及して以来、トイレでスマホをして長居する人が増えている。小さいけれど、私は大きな問題であると感じている。

自分自身、公共トイレを利用する際いつも思うことがある。それは、トイレをしている際、外に人が待っているのかわからないことである。私もそうなのだが、扉をロックする(見知らぬ人)と怒らせてしまうのでは、不快にさせるのではとロックができない。ただ、急いでいる人からすればとても困ることである。

提案内容

中から外に誰がいることがわかれば少しは急ぐようになるのではないか…。そこで、公共トイレの扉にマジックミラーを取り付けることを提案する。ただし、扉の外の人顔や全身が見えると緊張して逆にトイレがしづらくなると考えるため、足元だけ見えれば外の人存在に気づき、なおかつあまり緊張せずにトイレができるのではないかと考える。そして、少しは意識が変わるのではないかと思う。(※子供、大人・女性、男性によって視線の高さや角度が違うため、具体的にマジックミラーの大きさや長さは実験や計算をしてみないとわからない。)

下図のようにラインや模様によれば見た目も不自然ではなくなる。↓



おわりに

実現は難しいかもしれませんが、何かしらの改善につながる提案となれば本望です。国民一人一人がより住みやすい街になればと思います。